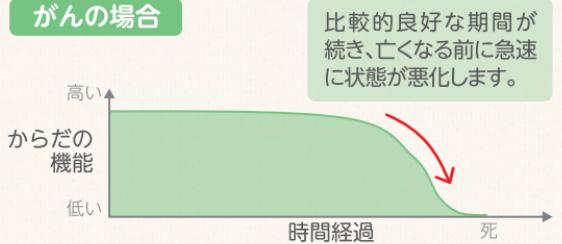
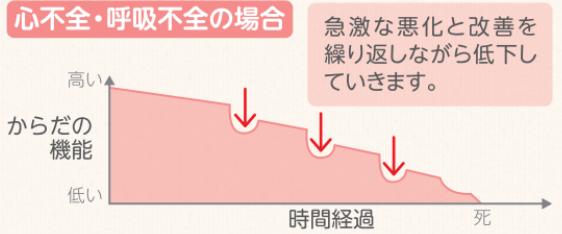


病気などの種類によって、  
からだの機能の衰え方は異なります。

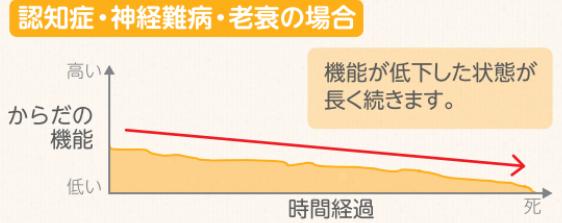
がんの場合



心不全・呼吸不全の場合



認知症・神経難病・老衰の場合



気持ちは変わります。

何度も書き直してみましょう。  
書き直したら、またご家族や大切な人と  
話し合ってみてください。



ご家族やご本人をささえるみなさまへ  
みなさんの大切な人は  
「最後に何が食べたい」と言うと思いますか?  
ご本人と話し合うきっかけにしてみてください。

# 医療・ケアについての もしも手帳

“もしも”  
治らない病気などになったら  
“もしも”  
自分の気持ちを伝えられなくなったら

あなたはどうやって気持ちを伝えますか?  
この手帳は“もしも”に備えて、元気なう  
ちに、治療やケアについて、いま思っている  
ことを残しておくものです。

あなたのご家族や大切な  
人と一緒に話し合ってみて  
ください。



横浜市人生の最終段階の医療等に関する検討会  
横浜市医療局

医療の視点  
YOKOHAMA

## 人生の最期に至る軌跡

### 元気なとき

自分の治療やケアについての  
希望を、あらかじめこの手帳に  
書いておきましょう。



### 療養生活が 必要になったとき

あなたの状況に応じて、医療・  
介護の専門職が一緒に考  
いていきます。





① “もしも”治らない病気などになり、自分の気持ちを伝えられなくなったら、どんな治療やケアを受けて過ごしたいですか？

- できるだけ長く生きるための治療を受けたい
- 痛みやつらさを軽減する治療やケアのみしてほしい
- すべての治療やケアを受けたくない
- わからない
- その他  
[ ]

② “もしも”治療やケアについて、自分で決められなくなったら、代わりに誰に話し合ってほしいですか？（複数可）

- 配偶者（夫・妻）  
[ ]
- 子ども・孫  
[ ]
- きょうだい  
[ ]
- 親戚（姪・甥など）  
[ ]
- 友人・知人  
[ ]
- かかりつけ医  
[ ]
- その他  
[ ]
- 頼める人はいない  
[ ]

※[ ]内には名前や連絡先を書いてみてください。



③ “もしも”治らない病気などになったら、どこで過ごしたいですか？（複数可）

- 自宅
- 病院
- 施設
- 今はわからない
- その他、自由に  
[ ]

氏名

書いた日

年 月 日

話し合った日

年 月 日

話し合った人

メモ

